

## 令和2年度 災害給付状況報告

給付件数及び給付金額の状況（前年比）

	令和2年度						令和元年度		比較増減	
	給付事業		共済事業		合計		件数	金額	件数	金額
	件数	金額	件数	金額	件数	金額				
(1) 傷病見舞金	3	26,794	584	12,271,038	587	12,297,832	772	17,027,538	△ 185	△ 4,729,706
(2) 障害見舞金			7	5,556,000	7	5,556,000	4	6,012,000	3	△ 456,000
(3) 香料		0	10	1,000,000	10	1,000,000	10	1,000,000	0	0
(4) 歯科補綴特別見舞金		0	10	480,000	10	480,000	10	680,000	0	△ 200,000
(5) 死亡見舞金		0	0		0	0	1	9,000,000	△ 1	△ 9,000,000
(6) 特別給付金		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	26,794	611	19,307,038	614	19,333,832	797	33,719,538	△ 183	△ 14,385,706

給付状況について

(1) 傷病見舞金

令和元年度と比較して、給付件数で185件、給付額で472万円余の減となっている。

1件当たりの平均給付額は、令和元年度22,056円に対して令和2年度は20,950円で、減額となっている。

また、新たな請求件数（安全振興会傷病見舞金給付の対象となる災害発生件数）は、令和2年度は270件で、令和元年度の368件と比較し、件数で98件、率で26%と大幅な減となっている。

平成28年度の年間給付件数902件は過去最多で、平成30年度から減少となってきた。

特に令和2年度は、新型コロナウイルスの感染予防のため、部活動や学校行事等の自粛・縮小等により、学校管理下での災害が大幅に減ったことが影響している。

(2) 障害見舞金

令和元年度より給付件数は3件の増であるが、給付額は45万円余の減となっている。令和2年度は、給付事業での障害見舞金の支給はない。今後は件数、見舞金とも減少していくことが予想される。

(3) 死亡見舞金

令和2年度の支給はない。

(4) 特別給付金

令和2年度の支給はない。

(5) 各年度平均的に給付のある傷病見舞金、香料、歯科補綴特別見舞金の前年度との比較は、次のとおりである。

給付件数は185件の減、給付金額は492万円余の減となっている。

	件数	金額
令和2年度	607	13,777,832
令和元年度	792	18,707,538
比較増減	△ 185	△ 4,929,706